鳴門市長 泉 理彦 様

鳴門市議会議長 林 勝 義

新型コロナウイルス感染症対応に関する緊急申し入れについて

新型コロナウイルス感染症対応については、昨年3回にわたり、市民を取り巻く 状況等をふまえ、市議会として申入れを行ったところであり、理事者においては、 これまでの申入れに対し、真摯に検討し、対応をされてきたところである。

しかし、新型コロナウイルス感染症については、感染拡大に歯止めが効かず、年末年始をまたぎ、感染者が大都市圏から地方圏へと拡大している様相を呈している。そのため、政府は、1月8日に東京都ほか三県を対象とした緊急事態宣言を発令し、さらに感染拡大の抑制を図ったところであるが、1月14日には大阪府を含む七府県を対象に加えており、2月7日までに効果が見られるような気配は感じられないところである。

こうした中、本県においても令和3年1月だけでクラスターの発生等により、感染者が90人を超え、急激な増加が見られる状況である。

このように、新型コロナウイルス感染症の第3波の到来から感染爆発へのおそれが現実のものとなっている状況の中、年末年始の人の移動が抑制され、本市の主要産業である観光事業、特に宿泊事業者に深刻な影響が出ている。

こうした状況下において、「アフターコロナ」を鑑みて、本市の交流人口の増加等の実現に向けては、その受皿となる宿泊業者に対する緊急的な支援が必要と言わざるを得ない、と思われる。よって、市議会として、この点について緊急に申入れを行うので、これを踏まえた上で、迅速かつ適切な支援策を講じられるよう求める。

以上